

ポスターサロンのプログラム

ジオパーク関係、学会および全国的活動、北から地域別の順になっています。

- PS-1 ジオパークにいこう・・・高木秀雄（早稲田大・教育学部）
- PS-2 国指定史跡と黒曜石原産地を活用したジオツアー実践例 –白滝黒曜石ジオパーク構
想の取組み-・・・熊谷 誠（遠軽町・総務部・ジオパーク推進課）
- PS-3 アポイ岳ジオパーク・・・岩崎正吾（北見工業大）
- PS-4 洞爺湖有珠山ジオパーク：科学者の関わり方と役割・・・廣瀬 亘（北海道立総
合研究機構・地質研究所）
- PS-5 下北半島ジオパーク構想の紹介・・・新谷智文（むつ市・総務政策部・企画調整
課）
- PS-6 三陸海岸について（いわて三陸ジオパーク研究会の取組状況など）・・・伊藤
仁（岩手県・政策地域部・地域振興室）
- PS-7 秋田県北部八峰町ジオパーク構想について・・・栗山将幸・林信太郎（秋田大）
- PS-8 男鹿半島・八郎湖ジオパークをめざして・・・白石建雄（秋田大・名誉教授）
- PS-9 磐梯山をジオパークへ・・・佐藤 公（磐梯山噴火記念館）・竹谷陽二郎（福島
県立博物館）・長橋良隆（福島大）
- PS-10 茨城県北ジオパークをめざして・・・天野一男（茨城大・理学部）
- PS-11 地質観光情報の発信と地域振興 –茨城県北地域を例にして-・・・齊藤千帆
（茨城大・地質情報活用プロジェクト）
- PS-12 ジオパークを目指す下仁田町・・・関谷友彦（下仁田ジオパーク協議会）
- PS-13 ”日本地質学発祥の地”秩父とジオパーク・・・宮城 敏・江田直人（秩父まろご
とジオパーク推進協議会，秩父市役所市長室ふるさと創造課）
- PS-14 銚子ジオパーク構想の紹介・・・安藤生大（千葉科学大）
- PS-15 伊豆大島ジオパーク構想紹介・・・大島 治（伊豆大島火山博物館）・野村昌宏
（大島町役場）・白井岩仁（大島観光協会）
- PS-16 箱根ジオパーク構想・・・山口昇士（箱根町長，箱根ジオパーク推進連絡会）
- PS-17 糸魚川ジオパークの取組み・・・山縣耕太郎（上越教育大・社会系教育講座）
- PS-18 糸魚川ジオパークにおける地域住民の参加・・・馬場龍一・山本隆太（早稲田
大・教育学研究科）
- PS-19 佐渡ジオパーク推進の取組みについて・・・須藤洋行（佐渡市教育委員会社会教
育課佐渡学センター・佐渡ジオパーク推進準備室）
- PS-20 伊那谷自然友の会・南アルプス（中央構造線エリア）ジオパークの紹介・・・松
島信幸・寺平 宏（伊那谷自然友の会）・村松 武（伊那谷自然友の会，飯田市美術博
物館）・河本和朗（伊那谷自然友の会，大鹿村中央構造線博物館）
- PS-21 伊豆半島ジオパーク構想・・・植田基靖（伊東市役所）
- PS-22 恐竜渓谷ふくい勝山ジオパークにおける教育普及活動・・・木下裕基（勝山市・
未来創造課・ジオパーク推進室）・矢部 淳（福井県立恐竜博物館）
- PS-23 山陰海岸ジオパークでの玄武洞の位置づけ・・・松原典孝・先山 徹（兵庫県立
大）・三田村宗樹（大阪市立大）
- PS-24 山陰海岸ジオパークでの生涯学習と研究者の役割 –ジオ環境研究部門の設
立-・・・先山 徹・松原典孝・藤本真里・田原直樹（兵庫県立大・自然・環境科
学研究所・ジオ環境研究部門）
- PS-25 隠岐ジオパークの取組みについて・・・野辺一寛（隠岐ジオパーク推進協議

会)

- PS-26 室戸ジオパークの取組み・・・柴田伊廣（室戸ジオパーク推進協議会事務局）
- PS-27 島原半島ジオパークの取組み –ジオパークを用いた地球科学の普及–・・・大野希一（雲仙岳災害記念館）
- PS-28 阿蘇ジオパークの活動・・・渡辺一徳・横山勝三（阿蘇ジオパーク推進協議会）
- PS-29 「天草御所浦ジオパーク」現況と「天草ジオパーク」への取組み・・・長谷義隆（御所浦白亜紀資料館）
- PS-30 霧島ジオパークへの取組み・・・井村隆介（鹿児島大・理工学研究科）・霧島ジオパーク推進連絡協議会
- PS-31 日本の美しい風景を守るナショナル・トラスト・・・中安直子（日本ナショナル・トラスト協会）
- PS-32 市民参加型の自然モニタリングについて・・・志村智子（日本自然保護協会・広報・編集部）
- PS-33 地球電磁気・地球惑星圏学会の教育・アウトリーチ活動・・・地球電磁気・地球惑星圏学会アウトリーチ部会 畠山唯達（岡山理科大・情報処理センター）
- PS-34 地質学会の普及広報活動–フォトコンテスト–・・・坂口有人（海洋研究開発機構）・内藤一樹（産業技術総合研究所）
- PS-35 地質学会の普及広報活動–ホームページ, 広報誌–・・・坂口有人（海洋研究開発機構）・内藤一樹（産業技術総合研究所）
- PS-36 地質学会の教育・アウトリーチ活動 –たんけんマップ, 小・中・高校生発表会など–・・・藤林紀枝（新潟大・教育）・矢島道子（地質情報整備・活用機構）・三次徳二（大分大・教育福祉科学）・中井 均（都留文科大・人文）
- PS-37 日本海洋学会教育問題研究会の海洋に関する教育と知識普及活動・・・市川 洋（海洋研究開発機構・地球環境変動領域）・岸 道郎（北海道大）
- PS-38 日本古生物学会における化石グッズの制作・・・中島 礼（日本古生物学会, 産業技術総合研究所・地質情報研究部門）
- PS-39 全国の教室に露頭を届ける「地層宅配便計画」・・・植木岳雪（産業技術総合研究所・地質情報研究部門）・地学教育学会広報委員会
- PS-40 国際惑星地球年（IYPE）2007-2009を終えて・・・宮崎光旗（産業技術総合研究所・地質調査情報センター）
- PS-41 「森林の日」–森林（もり）のめぐみ–・・・荒木 誠（森林総合研究所）
- PS-42 5月10日は地質の日・・・斎藤 眞（地質の日事業推進委員会事務局, 産総研・地質情報研究部門）
- PS-43 「土木の日」のアウトリーチ活動・・・宮川幸雄（土木研究所・企画部）
- PS-44 緑提灯活動について・・・櫻本直美（生活者のための食の安心協議会・緑提灯応援隊）
- PS-45 12年続けてきた子どもジオツアー「地震火山こどもサマースクール」・・・中川和之（時事通信社）
- PS-46 国際地学オリンピック・・・田中義洋（東京学芸大学附属高）
- PS-47 国際地理オリンピック・・・秋本弘章（獨協大・経済学部）
- PS-48 サイエンスアゴラ・・・渡辺政隆（科学技術振興機構・科学ネットワーク部）
- PS-49 キッチン火山実験紹介・・・栗山将幸（秋田大）
- PS-50 化石チョコレート –新しい化石のアウトリーチ–・・・森尻理恵・利光誠一・斎藤 眞（産業技術総合研究所・地質情報研究部門）・古谷美智明・青木正博（産業技術

総合研究所・地質標本館)

- PS-51 簡易液化実験装置「エキジョッカー」・・・宮地良典・兼子尚知（産業技術総合研究所・地質情報研究部門）・澤田結基（産業技術総合研究所・地質標本館）・森尻理恵（産業技術総合研究所・地質情報研究部門）
- PS-52 Dr. ナダレンジャーの自然災害の科学実験・・・納口恭明（防災科学技術研究所）
- PS-53 防災教育に活用できるコンテンツの作成・提供の推進・・・井口 隆（防災科学技術研究所・自然災害情報室）
- PS-54 球面ディスプレイによるプレート運動他のデモンストレーション・・・小田啓邦（産業技術総合研究所・地質情報研究部門）・畠山唯達（岡山理科大・総合情報学部）・齊藤昭則（京都大・理学研究科）
- PS-55 地球立体展示ダジック・アースを用いた地球科学に関する展示と授業・・・齊藤昭則（京都大・理学研究科）
- PS-56 MAGE Project: 地磁気の可視化と教育啓蒙活動・・・畠山唯達（岡山理科大・情報処理センター）
- PS-57 野外活動における安全管理について –万が一のための一次救命処置体制の確立と「説明と同意」の必要性・・・岩船昌起（志學館大・人間関係学部）
- PS-58 科学リテラシー向上のためのweb配信（サイエンスチャンネル等）・・・西 亮（科学技術振興機構・科学ネットワーク部）
- PS-59 「サイエンスカフェ」-地球惑星科学を語り合う-・・・千葉 崇（東京大・新領域）・山田健太郎（東京工業大・理工）
- PS-60 サイエンスシートとその可能性・・・小島健一（任意団体「社会科見学に行こう」）
- PS-61 地学教育フォーラムの活動紹介・・・宮嶋 敏（埼玉県立深谷第一高）
- PS-62 大地の魅力をみんなものに！：北海道地質百選・・・重野聖之（北海道地質百選検討グループ）
- PS-63 研究者と島をつなぐもの（利尻島調査研究事業の歴史と現状）・・・佐藤雅彦（利尻町立博物館）
- PS-64 利尻島におけるオオハンゴンソウ防除の取組み・・・小杉和樹（利尻島自然情報センター）
- PS-65 「さいはての島」利尻島における研究成果の地域への還元と地学関連普及事業・・・近藤玲介（産業技術総合研究所・地質情報研究部門）・佐藤雅彦（利尻町立博物館）
- PS-66 北海道北十勝で行った自然ガイド・市民向けジオツアー・・・澤田結基（産業技術総合研究所）・武田一夫（帯広畜産大）・川辺百樹（北海道自然史研究会）・藤山広武（十勝の自然史研究会）
- PS-67 地質研究所のアウトリーチ活動・・・鈴木隆広（北海道立総合研究機構・地質研究所）
- PS-68 世界最古の大型カイギュウ・サッポロカイギュウ発掘調査・・・英 弘（明治コンサルタンツ(株)）
- PS-69 雪形観察のすすめ・・・山田高嗣（国際雪形研究会, 札幌第一高）
- PS-70 噴火湾北岸縄文エコミュージアムの活動とサテライト形成・・・小杉 康（北海道大・大学院）・鈴木正章（道都大）
- PS-71 宮沢賢治ジオツアー・・・矢島道子（地質情報整備・活用機構）

- PS-72 ジュニア学芸員の育成10年_自然科学に関心をもつ中学・高校生向け事業の展開・・・小池 渉（ミュージアムパーク茨城県自然博物館）
- PS-73 環境かるたの製作と普及活動・・・茨城県立竹園高校保健委員会環境班（スーパーサイエンス部）
- PS-74 茨城県霞ヶ浦環境科学センターにおける普及活動・・・宮本直樹（茨城県霞ヶ浦環境科学センター）
- PS-75 地質標本館の小学校団体対応で行う水路実験・・・澤田結基・玉生志郎・徳橋秀一・長森英明（産総研・地質標本館）・森尻理恵・宮地良典・利光誠一・酒井 彰（産総研・地質情報研究部門）・青木正博（産総研・地質標本館）
- PS-76 産総研・地質調査総合センターにおけるアウトリーチ活動 ー一般公開・地質情報展・オープンラボ・・・水野清秀（産総研・地質情報研究部門）
- PS-77 森林総合研究所のアウトリーチ活動・・・荒木 誠（森林総合研究所）
- PS-78 「ジオネットワークつくば」ーつくば市地域におけるアウトリーチ活動のネットワーク・・・佐藤由美子・古川竜太・渡部芳夫（産業技術総合研究所・地質調査情報センター）
- PS-79 つくば地形教室でのセミナー・実験観察会・ジオツアー・・・池田 宏（深田地質研究所）
- PS-80 古くて新しいまちに 古くて新しいメディアを！（住民の情報と交流のHUBを目指して）・・・増田和順（つくばコミュニティ放送株式会社（ラチオつくば））
- PS-81 地域発・防災ラジオドラマの取り組み・・・長坂俊成・坪川博彰（防災科学技術研究所・防災システム研究センター）
- PS-82 市民レポーターによる災害リスクコミュニケーションの取り組み・・・長坂俊成・李 泰榮・岡田真也（防災科学技術研究所・防災システム研究センター）
- PS-83 トト口の森の環境教育・・・対馬良一（財団法人「トト口のふるさと財団」）
- PS-84 早稲田大学平山郁夫ボランティアセンター（WAVOC）公認所沢キャンパス湿地保全活動・・・中松美波（早稲田大・人間科学）
- PS-85 埼玉県立自然の博物館における展示・イベントによる自然史教育と研究の普及・・・楡井 尊（埼玉県立自然の博物館）
- PS-86 地域の自然と歴史を学ぶ講座・・・高原勇夫（さいたま市土合公民館）
- PS-87 440回を超える『日曜地学ハイキング』の取り組み・・・正田浩司（地学団体研究会埼玉支部・日曜地学の会）
- PS-88 市民グループとの連携による「武蔵野の自然史」・・・正田浩司（埼玉県立所沢高）
- PS-89 縄文体験学習 ～市立市川考古博物館の教育普及活動～・・・領塚正浩（市川考古博物館）
- PS-90 博物館から地域の自然をみてみよう・・・岡崎浩子・江口誠一（千葉県立中央博物館）
- PS-91 関さんの森エコミュージアム ～都市に残る里山を未来の子どもたちに～・・・山田純稔（関さんの森エコミュージアム）
- PS-92 「人と自然との関わり大切さ」を教える人材の育成 ～千葉大学園芸学部「フィールドコラボレーション」の取り組み・・・百原 新（千葉大・園芸学部）
- PS-93 大学オープンキャンパスを利用した地域自然史の紹介活動・・・須貝俊彦・自然環境変動学研究室メンバー（東京大・新領域創成科学研究科）
- PS-94 人形劇による地震防災（耐震構造の啓蒙）・・・幸田真希（聖徳大学短大・保育

科)

- PS-95 すべりたくない雑草小断・・・佐々木知幸・清右衛門（市原市在住）
- PS-96 写真と図で見る日本の地質・・・矢島道子（地質情報整備・活用機構）
- PS-97 地球生命史教育の拠点をめざす地域科学館・・・川辺文久（文科省）・三村麻子・工藤 悠（杉並区立科学館）
- PS-98 多摩六都科学館での地学教育への取り組み・・・小田島庸浩（多摩六都科学館・展示学習室）
- PS-99 地形・地質を題材とした一般向け講座・・・鈴木毅彦（首都大・都市環境）
- PS-100 「郷土の自然と歴史」を普及する・・・角田清美（東京都立北多摩高）・鈴木高志（日本大・文理）
- PS-101 国分寺崖線と考古遺跡 –野川流域の旧石器時代遺跡を中心とした普及・公開の取り組み–・・・野口 淳（明治大学校地内遺跡調査団）・三鷹市教育委員会・調布市教育委員会
- PS-102 郷土かるたに隠された地学メッセージを紐解く・・・鴻田臣代（NPO法人武蔵村山みんなのひろば）
- PS-103 多摩川流域市民学会の試みと流域の自然史研究の展望・・・長谷川博之（多摩川流域市民学会, 東京都立日野高）
- PS-104 日本火山の会における情報交換・啓発活動・野外観察会等の取り組み・・・大石雅之（日本火山の会, 首都大）
- PS-105 応用地質グループのCSR活動 –持続可能な社会の構築を目指して社会に貢献する–・・・川地真人（応用地質株式会社）
- PS-106 地質コンサルタント企業の自然史教育への関わりについて –CSR活動としての取り組みの一例–・・・小林 淳（株式会社ダイヤコンサルタント）
- PS-107 損保ジャパンの防災CSR活動について・・・児島 正（損保ジャパン・リスクマネジメント）
- PS-108 工学院大学における防災・減災に関する取り組みについて・・・濱野航平（工学院大）
- PS-109 国立極地研究所におけるアウトリーチ活動・・・三浦英樹（国立極地研究所地圏研究グループ）・国立極地研究所・広報室
- PS-110 街でファーストジオロジを拾い集める・・・川村喜一郎・藤田勝代（深田地質研究所）
- PS-111 ファースト・ジオロジのすすめ _（財）深田地質研究所で実施してきた地学教育の普及活動・・・藤田勝代（深田地質研究所）・加藤弘徳（荒谷建設コンサルタント, 高知大）・横山俊治（高知大）・川村喜一郎（深田地質研究所）
- PS-112 GIS Day in 東京 2005～2010: 産学公連携 6年間の歩み・・・松山 洋（首都大・都市環境）
- PS-113 早稲田大学教育学部地球科学専修の入試の取り組み・・・高木秀雄（早稲田大・教育）
- PS-114 大学で楽しむ参加型地球科学・・・金丸龍夫（日本大・文理・地球システム科学）
- PS-115 「東京サイエンスネットワークの構築」 国立天文台による地域ネットワークの取り組み・・・内藤誠一郎（国立天文台）
- PS-116 センス・オブ・ワンダーを醸す, むさしの化石塾・・・福嶋 徹（GeoWonder企画 むさしの化石塾）

- PS-117 ICS-GEO活動目的と現状・・・遠藤海斗（駒澤大）・松田倫明（首都大）・鈴木孝志（日本大）・岡澤佑介（明治大）・若山大樹（早稲田大）・仲尾 剛（東京学芸大）
- PS-118 統合国際深海掘削計画（IODP）のアウトリーチ活動について・・・小俣珠乃（海洋研究開発機構・地球深部探査センター）
- PS-119 自然史博物館における子どものための地学展示を考える・・・大島光春・田口公則・石浜佐栄子・広谷浩子（神奈川県立生命の星・地球博物館）
- PS-120 工事現場に露出した地層の自然史学習への活用 ～境川遊水地の例～・・・田口公則・本田昌幸（神奈川県立生命の星・地球博物館）・神奈川県藤沢土木事務所河川砂防第二課
- PS-121 相模原市立博物館の普及活動 –ボランティアと共に–・・・河尻清和（相模原市立博物館）
- PS-122 『相模原市史 自然編』の紹介・・・久保純子（早稲田大・教育）・相模原市史編さん室
- PS-123 （CSR活動）テクノフォーラムを通じた次世代を担う子どもたちへの育成・支援活動 『地図の仕事_アジア航測会社見学_』・・・千葉達朗・鈴木康夫（アジア航測株式会社）
- PS-124 新潟大学のコア・サイエンス・ティーチャー(CST)養成プログラムにおける地学分野の指導力向上へ向けた取り組み・・・平中宏典・藤林紀枝・清水康博・興治文子（新潟大・教育）
- PS-125 立山カルデラ砂防博物館での自然史教育への取り組み・・・福井幸太郎（立山カルデラ砂防博物館）
- PS-126 自主防災組織・町内会などに対する防災情報の発信・・・青木賢人（金沢大・地域創造学類）
- PS-127 信州大学山岳科学総合研究所の活動・・・山本信雄（信州大・山岳科学総合研究所）
- PS-128 自然史研究と教育の場としての上高地 –上高地自然史研究会の取り組み–・・・若松伸彦（東京農大・地域環境）
- PS-129 人形劇稲むらの火のプロジェクトとその広がりについて・・・児島 正（NPO 法人人形劇プロジェクト事務局）
- PS-130 児童を対象とした防災の人形劇と紙芝居・・・丹羽ちえこ（人形劇団わにこ）
- PS-131 地学を学んでいない高校生に地学の面白さを伝える試み –「愛知教育大学高校生サイエンス・サマー・キャンプ」の紹介・・・星 博幸（愛知教育大）
- PS-132 地域の小・中学生に地学野外観察の機会を提供し、同時に大学生の教育力アップを目指す試み–「ひらめき☆ときめきサイエンス」の紹介・・・星 博幸（愛知教育大）
- PS-133 親子対象フィールドセミナー「地球教室」・・・東田和弘・桂田祐介（名古屋大）・西本昌司・松田正道（名古屋市科学館）・古川邦之（愛知大）・吉田英一（名古屋大）
- PS-134 ゾウ類の足跡化石発掘と東海層群の古環境を調べて・・・森 勇一（金城学院大）・田中里志（京都教育大）・津村善博・小竹一之（三重県立博物館）
- PS-135 地域の人々が展示をする～湖国もぐらの会と琵琶湖博物館の例～・・・里口保文（琵琶湖博物館）・飯村 強（湖国もぐらの会）
- PS-136 市民と博物館で身近な自然環境調査：大阪市立自然史博物館と友の会の活動・・・中条武司（大阪市立自然史博物館）

- PS-137 利用者の思考の流れに注目した普及活動の実践例・・・碓 京子（林原自然科学博物館）
- PS-138 小中学校における木材を用いた環境史・地域文化・美術表現に関わる教科横断的な学習課程・・・米延仁志・尾崎志郎・内藤 隆（鳴門教育大・学校教育）
- PS-139 ジオ鉄を楽しむ ―鉄道車窓からのジオツアーの提案（1. JR四国・土讃線）
‐・・・加藤弘徳（荒谷建設コンサルタント，高知大）・藤田勝代（深田地質研究所）・横山俊治（高知大）
- PS-140 財田町の自然を調査し環境保全の意識を高める・・・近井重美（財田町自然観察同好会）
- PS-141 市民が調べる地元の地質：香川県の子持ヶ石（こもけいし）・・・石井利邦（三豊市在住）
- PS-142 石の楽器の演奏会・・・前田宗一（（株）興仁）
- PS-143 朝倉サイエンスギャラリー ―高知大学自然史展示室の開設と活用の試み・・・岩井雅夫・近藤康生・吉倉紳一・川村和夫（高知大・理）
- PS-144 高知コアセンターのアウトリーチ活動 ～地球科学のおもしろさを伝えるために～・・・池原 実（高知大・自然科学系理学部門（海洋コア総合研究センター））
- PS-145 ジオ鉄を楽しむ ―鉄道車窓からのジオツアーの提案（2. ごめん・なはり線）・・・藤田勝代（深田地質研究所）・加藤弘徳（荒谷建設コンサルタント，高知大）・横山俊治（高知大）
- PS-146 大学遠隔地施設の取り組み：別府夏休み地獄ハイキング・・・竹村恵二（京大）
- PS-147 南西諸島における生物多様性優先保全地域マップづくり・・・安村茂樹（WWFジャパン）